

豊原地区土地改良事業計画概要書

1 目 的	本地区は、根室振興局管内のほぼ中央部に位置し、中春別農業協同組合管轄区域内にある。この地域は豊かで広大な土地基盤を活かして、草地型酪農を主体とした日本有数の牛乳・乳製品の供給基地として重要な役割を果たしている。しかしながら近年、農家戸数が減少し、担い手不足や高齢化が深刻化する中で、一戸当たりの農地面積および飼養頭数が増加しており、酪農経営は厳しさを増している。地域農業の持続化のためにも営農設備の高度化や生産性の高い草地への転換による飼料自給率の向上を図り、生乳を低コストで安定的に生産する体制を構築することが緊急の課題となっている。このため本事業では、既存草地に対し整備改良を実施することで、大型機械の導入に伴う作業効率の向上や自給飼料の生産拡大による牧草収量の向上を推進し、安定した酪農経営へと強化していくことを目的とする。													
	2 地 域 の 所 在 及 び 現 況	(1) 地域の所在		北海道 野付郡別海町										
		(2) 地域の現況												
		ア 地 形		台地・段丘										
		イ 土 質		非固結火成岩										
		ウ 土 壤		火山性土										
		エ 気 象												
		平均気温		5.7℃			かんがい期平均気温			14.1℃				
		平均降水量		1148.0mm			最深積雪深		111cm		平均降水日数		157.8日	
		根雪期間		1月1日から3月21日			無霜期間		5月2日から11月3日					
		オ 水利状況		地区内には、床丹川水系が流れている。										
		カ 営農状況		冷涼かつ豊かで広大な土地基盤を活かした草地型酪農を主体とする酪農専業地帯である。										
		キ 地域環境の概況		別海町の中央部に位置し、比較的平坦な地形で豊かな自然が残されている。また、大規模草地や格子状に巡らされた防風林は、特色ある農村景観を形成している。										
		(3) 地積及び受益戸数												
		地目												
区分		田 (ha)	畑 (ha)					その他 (ha)	計 (ha)	受益戸数 (戸)				
区画整理	現況		415.6						415.6	26				
	計画		415.6						415.6					
	現況													
	計画													
全体	現況		415.6						415.6	26				
	計画		415.6						415.6					
3 基 本 計 画	(1) 事業計画内容													
	酪農家の生産基盤を整備することで、生産性の向上及び農作業の効率化を図り、農業経営の省力化、安定化を目指す。													
	(2) 環境との調和への配慮													
4 工 事 又 は 管 理 の 要 領	施工時期及び施工方法を検討し、河川環境や野生動物への影響を軽減・回避するように配慮する。													
	主 要 工 事 計 画	事業種			受益面積		事業量及び事業内容							
		区画整理			415.6 ha		起伏修正Ⅰ 415.0ha 起伏修正Ⅱ 0.6ha 暗渠排水 0.3ha※起伏Ⅰ重複							
造成又は改良	施設名		管理団体名				管理方法							
される施設の 管理方法等	該当なし													

5 換 地 計 画 の 要 領	(1) 換地計画樹立の必要性															
	(2) 換地計画樹立の基本方針															
	ア 従前の土地の地積の基準															
	イ 農用地集団の方法															
	換地区		地帯別、グループ別団地の設定		位置選択		1戸当たりの目標団地数		区画睦畔の取り扱い							
	ウ 非農用地の換地方針															
	換地区		種類		非農用地区域の位置の概略		面積		換地の手法		換地取得予定者		その他			
							ha									
	エ 清算の方法															
	(3) 土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積															
	換地区		機能交換に係る土地		国有地		道有地		市町村有地		計		一般公有地		合計	
					ha		ha		ha		ha		ha		ha	
	(4) 換地処分の特則															
	6 費 用 の 概 算	事業種		事業費		負 担 区 分						工期				
		千円		国		道		地元								
区画整理		430,000		215,000		107,500		107,500		R8 S R12						
7 効 用	区 画 整 理	(1) 事業の効用														
		総費用総便益比は、5.31となっており、事業計画は妥当であると判断できる。														
		(2) 事業効果額														
		効果項目	畜産物等生産効果		営農経費節減効果		国産農産物安定供給効果									
		効果額（千円）	66,839		13,683		31,067									
	(事業種)	(3) 事業負担の見通し														
		事業の負担について、増加所得償還率が6.7%で40%以下となるため、問題ない。														
		(1) 事業の効用														
		(2) 事業効果額														
		効果項目														
効果額（千円）																
(3) 事業負担の見通し																
8 他 事 業 と の 関 係	(1) 農業部門内における他の事業との関係及び調整方法										9 計画概要図					
	該当なし										別図のとおり					
(2) 農業部門外の事業との関係及び調整方法										10 その他						
該当なし																